



東北大学



2011年10月7日
東北大学大学院医学系研究科

日本動物実験代替法学会 第24回大会開催のお知らせ

～ 動物実験代替法の新たな展開 ～

日本動物実験代替法学会 第24回大会開催にあたって

日本動物実験代替法学会は、Russell と Burch が 1959 年に提唱した動物実験の倫理的規範である 3Rs (実験動物の苦痛軽減: Refinement、使用数の削減: Reduction、動物実験代替法の使用: Replacement)にかかわる研究者が一堂に会する我が国有数の学会です。

3Rs の追求は世界の大きな潮流であり、全ての化学原料の安全性を評価、登録することをめざす欧州化学品規制(REACH 規制)も 3Rs について配慮のうえ進められています。化粧品については、欧州域内での動物実験は一部の試験を除いて既に禁止されました。医薬品においても、より優れた新薬をより早く患者様の手元に届けるために発足した日米 EU 医薬品規制調和国際会議(ICH)の背景の一つに 3Rs の理念があります。

我が国でも 2006 年の動物愛護法の改定に伴い、3Rs が法文上に記載されました。また、化学物質審査規制法が改正され、参議院経済産業委員会の付帯決議において、動物試験の代替法の開発・活用を促進すること、3Rs の有効な実施を促進することが議決されました。これらを受け、日本動物実験代替法学会ではその学術活動の活性化のみならず、広く社会に動物実験代替法を啓発する活動を行うとともに、行政組織の一部として誕生した JaCVAM と協調し、施行上の問題点の解決にもあたっております。

これらを背景に、第24回大会は、「動物実験代替法の新たな展開」をテーマとして2011年11月10日(木)、11日(金)、12日(土)の3日間、仙台にて開催する運びとなりました。本大会ではこの大会テーマを基軸に、将来的に動物実験代替法への応用が期待される様々な基礎研究分野の最新知見を積極的に取り込み、各研究者が新しい視点で代替法の開発がすすめられるように特別講演、教育講演、シンポジウムなどを企画いたしました。特別講演は、今年3月に北米トキシコロジー学会 Leading Edge in Basic Science を受賞されました、東北大学大学院医学系研究科長 山本雅之教授と、最近社会問題ともなっている加水分解小麦による小麦アレルギー研究の第一人者である、島根大学医学部皮膚科 森田栄伸教授にお願いしました。

動物実験は生命科学ならびにその応用をめざす医薬、化粧品開発において不可欠なものではありますが、その中でいかに 3Rs を有効に実施するかは、この分野に属する研究者の大きな課題です。そこで、本大会では、3Rs の理念を広く啓発するとともに、3Rs を効率良く実施するための科学的基盤の確立と産業の発展に寄与したいと考えております。

第24回日本動物実験代替法学会大会長

東北大学大学院医学系研究科皮膚科学分野 教授 相場 節也

日程： 2011 年 11 月 10 日(木)～12 日(土)

場所： 宮城県建設産業会館(仙台市)

事務局： 〒980-8574 仙台市青葉区星陵町1-1 東北大学病院皮膚科医局内

Tel: 022-717-7271、E-mail: derma@med.tohoku.ac.jp

詳細については<http://www.asas.or.jp/jsaae/taikaiannai.html>をご参照ください。

【プログラム】:

特別講演

- 1.化粧品開発の pitfall— 加水分解小麦により引き起こされた小麦アレルギー
森田栄伸(島根大学医学部皮膚科教授) (11 月 11 日(金)12:50-13:50)
2. 環境応答の分子基盤
山本雅之(東北大学大学院医学系研究科長) (11 月 12 日(土)11:00-12:00)

シンポジウム

1. 「in vitro/in silico による化学物質、化粧品原料の安全性予測」(11 月 11 日(金)14:00-17:00)
2. ICATAM シンポジウム「動物実験代替法センターの国際協調」(11 月 11 日(金)15:00-17:00)
3. 「マテリアル・デバイス・ロボティクスの最先端から見る細胞アッセイ」(11 月 12 日(土)9:00-11:00)
4. 「感作性試験代替法の現状と課題」(11 月 12 日(土)9:00-10:50)
5. 「日本における代替法研究の新しい胎動」(11 月 12 日(土)15:00-17:00)
6. 「ナノ・バイオテクノロジーと in vitro 試験法」(11 月 12 日(土)15:10-17:10)

国際シンポジウム (11 月 10 日(木)16:00-18:00)

教育講演 (11 月 11 日(金)11:50-12:50、14:00-15:00、11 月 12 日(土)12:00-13:00)

マンダム動物実験代替法国際研究助成研究助成 研究報告会 (11 月 11 日(金) 10:50-11:50)

チャレンジコンテスト (11 月 12 日(土) 14:00-15:00)

(全国の小中高生から動物実験の代替法に関する自由な発想によるツール、試験方法、解析法、アイデア等を募集し、展示いたします。また、募集作品の中から審査を行い、優秀賞を選出いたします。優秀賞受賞者には口頭で発表していただきます。)

※チャレンジコンテスト (11 月 12 日(土) 14:00-15:00)、シンポジウム 5.「日本における代替法研究の新しい胎動」(同 15:00-17:00)については市民公開シンポジウムとなります。ご自由にご参加ください。

(お問い合わせ先)

東北大学医学系研究科皮膚科学分野

担当：相場 節也(あいば せつや)

木村 裕(きむら ゆたか)

電話番号:022-717-7271

(報道担当)

東北大学大学院医学系研究科・医学部広報室

長神 風二(ながみ ふうじ)

電話番号: 022-717-7908

ファックス: 022-717-8187

Eメール: f-nagami@med.tohoku.ac.jp